

2024年度 一般財団法人岐阜県民間社会福祉事業従事者共済会 事業計画書

＜事業方針＞

本会は永続的に共済制度を展開するために、2024年4月1日「2分の1掛金」を新設し会員確保を進めていきます。

退職給付金事業においては、制度改正後5年が経過し、政策的アセットミックスの段階的移行が終了しました。2024年度からの政策的アセットミックスの見直しを行い、引き続き許容されるリスクの範囲内で必要とされる総合収益年2%の確保を目指していきます。

2024年度完全電子申請システムへ移行します。情報を入力する際に自動でチェックを行い、入力ミスや入力漏れを防ぐことができるため、届出作成時の効率化、事務処理の迅速化が見込まれます。

福利厚生事業においては、会員の参加しやすさに配慮しつつ、コロナ禍以前の会員交流事業を再開し、様々な事業を行っていきます。

＜基本方針＞

- 1 共済会運営基盤強化のための会員確保
- 2 完全電子申請システムへ移行
- 3 退職給付金支給財源の財政基盤の安定
- 4 福利厚生事業の充実

＜事業計画＞

1 会務の運営

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1) 理事会 | 年3回 |
| 2) 監事会 | 年1回 |
| 3) 評議員会 | 年3回（定時1・臨時2） |
| 4) 資産運用委員会 | 年4回 |
| 5) 事業促進委員会（企画・情報会議） | 年3回 |
| 6) スポーツ大会実行委員会 | 年2回 |
| 7) 制度研究委員会 | 年3回 |

2 退職給付金事業

3 福利厚生事業

- 1) 互助給付金の支給
- 2) 健康チェック助成事業の実施
- 3) 自助年金事業の実施
- 4) 海の家・山の家助成事業の実施

- 5) 会員割引優待事業
 - ・レジャー施設・日帰り温泉・映画館等割引優待補助
- 6) がん保険・介護保険など医療保険事業の紹介
- 7) 投資教育付き iDeCo の紹介
- 8) 家庭常備薬等の頒布（年2回幹旋）

4 福利厚生センター業務への協力提携事業の実施

- 1) 福利厚生センターへの加入促進と事業の利用促進
- 2) 福利厚生センターとの共同事業の開催
（福利厚生センター「会員交流事業」助成対象事業として実施）

<スポーツ大会実行委員会関連>

- (1) 第33回会員交流スポーツ大会
2024年9月21日（土） 関市アテナ工業アリーナ
- (2) 第30回会員交流ソフトボール大会
2024年10月6日（日） 揖斐川町健康広場
- (3) 第28回会員交流ゴルフ大会
2024年10月26日（土） やまがたゴルフ倶楽部
- (4) 第1回会員交流将棋大会（スポーツ大会と同日開催）
2024年9月21日（土） 関市アテナ工業アリーナ

<事業促進委員会関連>

- (1) 会員親睦旅行
2024年8月週末 メロン狩りツアー
- (2) 有名ホテルでランチ
特定日（平日と週末） 5つのホテルランチ
- (3) 観劇鑑賞の開催
劇団四季他年間4回程度予定
- (4) コンサート公演観覧席幹旋
年間5公演程度予定
- (5) 入場券など割引販売の幹旋
レジャー施設・映画館
- (6) 共済会会員限定ギフト券幹旋
Amazonギフト券他
- (7) 福利厚生センター会員限定事業
- (8) 婚活イベントの参加費補助

5 顕彰事業

永年勤続顕彰（40年・30年・20年勤続者）
記念品を贈呈

6 研修・啓発事業

- | | |
|------------------------|------|
| 1) 共済会・福祉医療機構事務担当者研修会 | 年1回 |
| 2) 共済会・福利厚生センター加入勧奨 | 適宜 |
| 3) 「共済会のしおり」の発行 | 年1回 |
| 4) 広報誌「共済だより」の発行 | 年1回 |
| 5) 簡易版「福利厚生事業のお知らせ」の発行 | 概ね毎月 |
| 6) ホームページによる情報の開示と提供 | 適宜 |

7 会員管理データの保全

- 1) 会員管理システムの保全
- 2) 電子申請システムの保全

8 全国会議等職員派遣 (Web会議参加も含む)

- | | |
|-------------------|-------|
| 1) 福祉医療機構全国会議 | (東京都) |
| 2) 福利厚生センター全国会議 | (東京都) |
| 3) 東海ブロック共済会情報交換会 | (三重県) |

9 その他必要な事業